

答えとてびき

理科 5年



台風と気象情報

きしやうじやうほう

ぴったり 3 確かめのテスト

てびき

1 (1) ㉔, ㉗, ㉙

(2) 台風

(3) 南(から)北

(4) ㉙

2 (1) 南

(2) 夏(から)秋

(3) ある。

3 (1) (気象衛星の)雲画像

(2) ㉓

(3) ㉙

(4) ㉗

4 (1) ㉗ ㉘ ㉙ ㉚

(2) ア

1 (1) 台風は南のほうから北のほうへ進むことが多いです。

(4) 台風を中心付近が関東地方に最も近い㉙の日に、風や雨が最もはげしくなったと考えられます。

2 (1), (2) 南の海上で発生した台風は、夏から秋にかけて、日本に近づくことが多いです。

(3) 台風が近づくと、強い風がふいたり、短い時間に大雨がふったりするなど、天気は変化します。

3 (2) 日本に台風が近づくことが多い夏から秋の気象情報を集めます。

(3) ㉗の地いきは、上空に台風の雲があるので、強い風がふき、大雨がふっていると考えることができます。

(4) 台風は北の向きに進むことが多いです。

4 (1) 台風の雲のようすから、雨がふっていると思われる地いきを考えます。

(2) ㉗の降水量は㉘なので、東京は雨がふっていないと考えられます。

